

# 組立・張込スクリーン

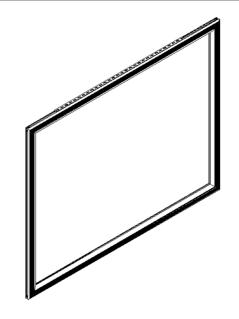
# 設置•取扱説明書

## お客様へ

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、 誠にありがとうございます。

本機の取り付けについて、工具をお持ちでないとき、 作業に慣れないとき、下地の有無など不明なとき、 コンクリートに設置するときは取り付け専門業者に 設置を依頼してください。

- 取り付け専門業者につきましては、販売店および 当社にお尋ねください。
- 工事を請け負われた工事業者のかたは設置 完了後、この取扱説明書をお客様へお渡しください。



SPX-100H SPX-120H SPX-150H

SPX-100W SPX-120W SPX-150W

# もくじ

安全上のご注意2
部品の確認・・・・・・3
製品構成と各部の名前・・・・・・4
取り付け工事上の留意点・・・・・・5
お取り扱い上の留意点・・・・・・5
組立要領6~10
設置要領⋯⋯⋯ 11~12
仕様13
$Memo \cdots 14 \textcolor{red}{\sim} 15$
保証について・・・・・・・ 16

この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ご使用後は大切に保管し、必要なときにお読みください。

## 安全上のご注意

# 安全のために、必ずお守りください。

本説明書ではお使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

■ 表示内容を無視して誤った取り扱いをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

**个**警

この表示の欄は、死亡または重傷などを負う可能性が想定される 内容を示しています。

⚠注意

この表示の欄は、傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

■ お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

0

このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容を示しています。

0

このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容を示しています。

# ♠ 警告

0

火気のある場所での組み立てや設置は行わない

火災の原因となり大変危険です

0

長期使用を考慮して設置場所の強度を確保する

長期使用により設置場所の強度が不足すると本体が落下してけがの原因となります。

0

設置作業は必ず二人以上で行なう

本体が倒れたり、破損してけがの原因になります。

0

スクリーンは正しく水平に設置する

不安定な取り付けをすると、本体が倒れたり、破損してけがの原因になります。

0

ねじ止めの箇所はすべてしっかりと締め付ける

不十分な組み立て方をすると、強度が保てず倒れたり、破損してけがの原因になります。

# 注意



スクリーンフレームの角などに寄りかからない

倒れたり、破損してけがの原因となることがあります。



スクリーンに鋭利な刃物、尖った金属等を近づけない

破損の原因になります。

■ 取り扱い上の不備、または天災等による事故・損傷について当社は責任を負いません。

# 部品の確認



上部および下部フレーム (ロング)



左右のフレーム (ショート)



スクリーン生地



スクリーン取付金具



コーナージョイント



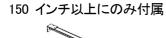
M6 板ナット



スプリング



リリースフック

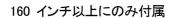


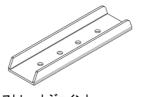






(十字穴付きトラス小ねじ M6x8) (十字穴付きトラス小ねじ M6x12)





ストレートジョイント



ねじC (十字穴付きトラスタッピング 5x25)



アンカープラグ

	150インチ	150インチ	160インチ
	未満	以上	以上
上下フレーム(ロング)	2	2	4(分割式)
左右フレーム(ショート)	2	2	2
スクリーン生地	1	1	1
スクリーン取付金具	4	6	6
コーナージョイント	4	4	4
M6板ナット	4	10	10
スプリング	右表		-
リリースフック	1 1		1
補強フレーム	-	2	2
ストレートジョイント	-	-	2
ねじA	4	10	18
ねじB	16	16	16
ねじC	8	12	12
アンカープラグ	8	12	12

#### スプリング使用数

		100H	120H	150H
生地	WG / WF	52	64	76
地	SD	84	96	116

		100W	120W	150W
生地	WG / WF	52	64	80
地	SD	88	100	124

予備として使用する数より多く入っています。

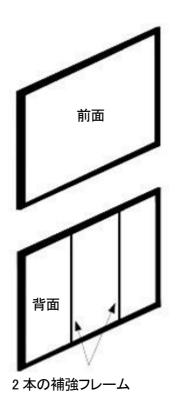
# 製品構成と各部の名前

スクリーン取付金具

本製品は下図のように構成されており、さまざまな部品で組み立てられています。 施工および使用の前に確認してください。

# ・上下各 2 ヶ所 ・150 インチ以上は上下各 3 ヶ所 スクリーン フレーム

スクリーン生地



\* 補強フレームは 150 インチ以上に のみ付属します。

# 

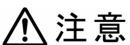
## 取り付け工事上の留意点

- スクリーンの性能保障やトラブル防止のため、次の場所には取り付けないでください。
  - 振動や衝撃の加わるおそれのある所
  - 磁気、熱、水蒸気、油煙などの発生源の近く
  - 暖房機器の風が当たる所
- 取付け場所の構造や材質に合った方法で取付工事をおこなってください。
- 取付け工事中に製品や床に傷が付かないようにやわらかい毛布や布を使い作業してください。
- ねじ止めする時は、締め付け不十分や締め付けすぎがないようにしてください。
- 取り付け工事の際は、周囲の安全確保と十分な注意をしてください。
- 取り付けはできる限り水平に取り付けてください。



# お取り扱い上の留意点

- この製品は映写効果を上げるため、スクリーン表面に特殊な加工が施されています。汚れや傷がつきますと 映写効果を損なうことがありますので、次の点にご注意の上、ていねいにお取り扱いください。
  - スクリーン表面には手を触れないでください。
  - スクリーン表面に文字や絵を描いたりしないでください。
  - 固い物でスクリーンをこすったり、ひっかいたりしないでください。
  - 表面のほこりは、乾いた柔らかい布で軽くふくか、柔らかいブラシで払ってください。



スクリーン表面は、水で湿らせた布やベンジン、シンナー等の薬品類は 使用しないでください。映写効果を損なう原因になります。

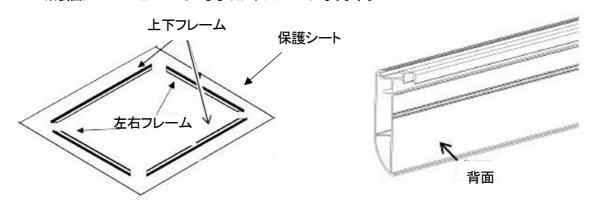
※ スクリーンは使い始めのうちは臭いがします。窓を開けるなどして十分に換気をおこなってください。 こまめな換気により臭いは次第に弱くなります。

別途ご用意いただくもの

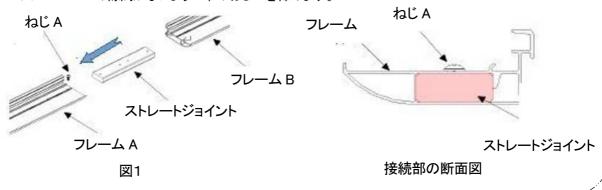
- 滑らかな作業面用の保護シート(スクリーン面の保護用)
- 軍手
- プラスドライバー #3、#2

#### 1. スクリーンフレームの組立

1) スクリーンフレームの表面を下にして保護シートの上に図のように置きます。 ※表面に OS ロゴがついているものが下フレームになります。

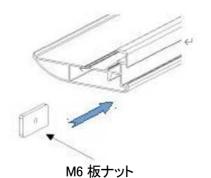


- 2) 上部および下部のフレームの接続を行います。
  - \* 160 インチ以上の製品のみ接続を行います。160 インチ未満の製品は不要です。 図1に示すように、ストレートジョイントをフレーム A に挿入し、2 本のねじ A で仮止めします。 同様にストレートジョイントをフレーム B に挿入し 2 本のねじ A で仮止めします。 フレーム A・B の隙間がないよう 4 本のねじ A を締めます。



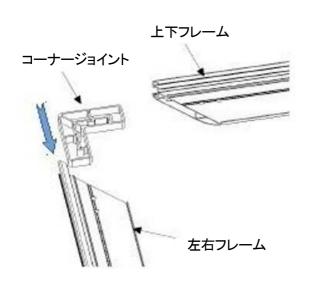
3) 上下フレームのスロットに M6 板ナットを差し込みます。入れる個数は下表の通りです。

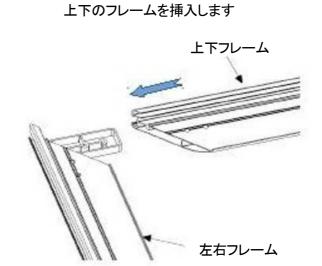
6



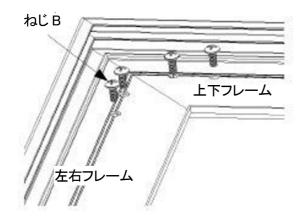
インチ数	150 インチ未満	150 インチ以上
M6 板ナット数量	上下各2個:計4個	上下各5個:計10個

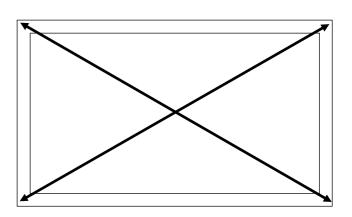
4) コーナージョイントを左右のフレーム外側の溝に挿入し、上下のフレームに接続します。





5) 四隅を揃えながら、ねじ止めして、上下・左右のフレームを固定します。 スクリーンフレームの対角の寸法差が無いように調整し、上下・左右のフレームに隙間が空かないように ねじBを締めます。



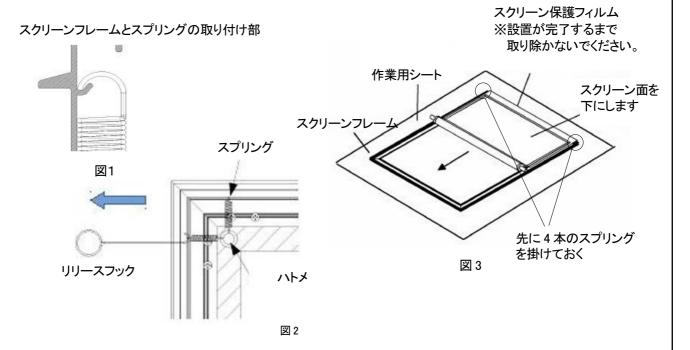


#### 2. スクリーン生地の取り付け

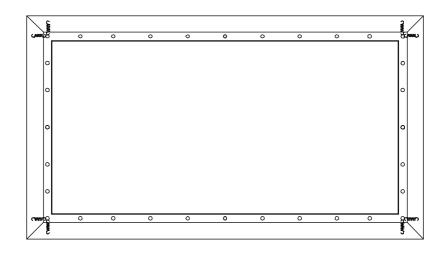


スクリーン生地を開く時は折り目やシワがつかないように注意してください。映 写効果を損なう原因になります。

- 1) スクリーン生地の仮止め (四隅のみ)
  - ※スクリーン生地を取り付ける際は、折り目やシワがつかないように注意してください。 映写効果を損なう原因になります。
- 1)-1 スクリーン生地を組み立てたスクリーンフレームの上に置きます。 スクリーン生地を開く前にスクリーン生地角部分の保護フィルムを破り、図 1,2,3 のようにスクリーン生地の角と スクリーンフレームの 2 か所のコーナーを各 2 本のスプリングで固定します。

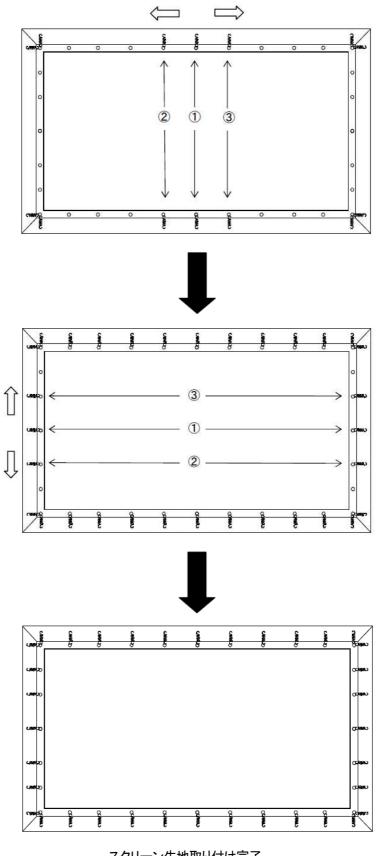


1)-2 スクリーン生地を広げたら、同じように残り 2 か所のスクリーン生地角部分の保護シートを破り、角部を各 2 本のスプリングで固定します。 ※四隅のみ固定します



## 2) スクリーン生地の取り付け

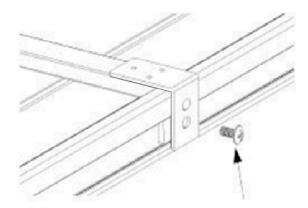
上下フレームにスクリーン生地をスプリングで固定し、その後左右フレームにスクリーン生地を固定します。 中央部から端へ、スプリングを固定します。



スクリーン生地取り付け完了

9

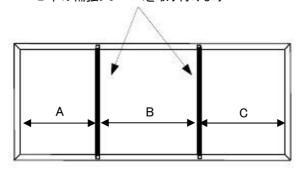
- 3. 補強フレームの取り付け(150 インチ以上のみ)
  - 1) 補強フレームの取り付け(計2つ)
  - 2本の補強フレームはスプリングの位置を避け、フレームに均等に配置してください。



M6 板ナットに補強フレームの取り付け部を合わせねじ A で固定する。

補強フレームを取り付ける M6 板ナットは、上下とも端から数えて2個目と4個目なります。 残りの M6 板ナットは壁に固定するために使用します。

#### 2本の補強フレームを取り付けます



※スプリングを避けてA、B、Cがほぼ同じ寸法になるように配置する。



<u> 大</u> 本機の設置面は、仕様に記載しているスクリーン質量を長期間支える強度が必要です。 設置面の強度が不足していると本機が脱落する原因になり、大変危険です。

#### お客様へ

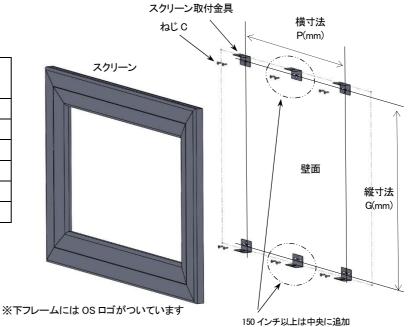
強度不足など、設置場所によって付属のねじ(ねじ C)で取り付けられない場合は、取り付け面の材質 およびスクリーン取り付け金具の長孔に適合するねじおよびアンカー等を別途ご用意ください。

- 1) スクリーン取付金具(上下各2個、150 インチ以上は上下各3個)を壁面に適切なねじで取り付けます。 この時、スクリーン取付金具が水平になっていることを確認してください。 (取り付けにねじ C を使用する場合、ねじの本数は P3 の表を参照ください。)
- ※ 天井面とスクリーン上部との間にスペースがない場合は次ページをご覧ください。

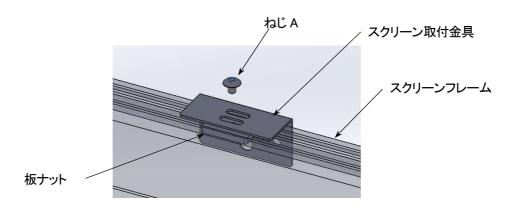
#### 取付用アングルの設置ピッチ

型 式	横寸法	縦寸法
	P(mm)	G(mm)
SPX-100H	1,938	1,403
SPX-120H	2,381	1,652
SPX-150H	3,045	2,026
SPX-100W	1,938	1,542
SPX-120W	2,381	1,819
SPX-150W	3,045	2,234

- ※横寸法 P は推奨寸法になります。
- ※150インチ以上は上下各中央に スクリーン取付金具を追加設置してください。



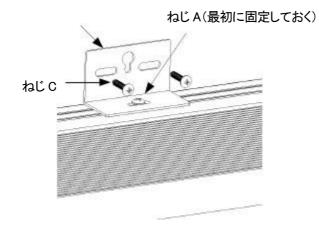
- スクリーンの表面に触れないように保護シートを取り外します。
- 3) 上下フレームとスクリーン取付金具の位置を合わせ、上下フレームに挿入された M6 板ナットとスクリーン取付金 具をねじAにて固定します。(150 インチ未満は 4 か所、150 インチ以上は 6 か所)

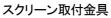


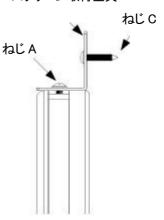
# 天井面とスクリーン上部との間にスペースがない場合の設置方法

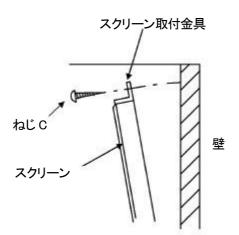
- 1) スクリーンの上下フレームに挿入された板ナットにスクリーン取付金具を下図の方向で取り付けます。 (取付け位置や数は前ページを参照してください。)
- 2) スクリーンの表面に触れないように保護シートを取り外します。
- 3) 設置するスクリーンの位置および平行を確認し、ねじ C にて、壁面に固定します。

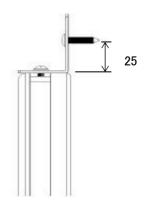


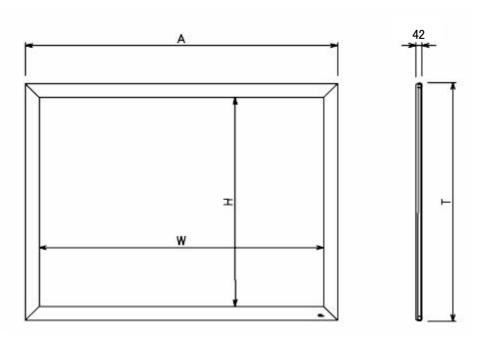












#u <del></del>	イメージサイズ	全幅	全高	質量
型式	W×H (mm)	A (mm)	T (mm)	(kg)
SPX-100H	2214 × 1245	2418	1460	11.0
SPX-120H	2657 × 1494	2861	1709	13.5
SPX-150H	3321 × 1868	3525	2083	18.0
SPX-100W	2214×1384	2418	1599	12.0
SPX-120W	2657 × 1661	2861	1876	14.0
SPX-150W	3321 × 2076	3525	2291	18.5

・仕様と外観は改良のため予告なく変更する場合があります。

<u>MEMO</u>

$\underline{ ext{MEMO}}$

# ■ 故障の場合

修理が必要な場合は、取扱店またはテクニカルサポートセンターまでご連絡ください。

製品保証内容は以下の QR コード及び、 URL より WEB サイトにてご確認いただけます。 https://www.os-prod.com/products/warranty/



# 製造販売元株式会社オーエスエム

連絡先:株式会社オーエス テクニカルサポートセンター

〒557-0063 大阪市西成区南津守 6-5-53 TEL:0120-465-040 FAX:0120-380-496

(受付時間:平日9:00~17:50 ※土日祝祭日を除く)

E-mail: info@os-worldwide.com